

挨拶の言葉

【 設立経緯 】

近年、各方面で女性の社会進出が活発になってきました。男女雇用機会均等法・育児介護休業法の施行や労働基準法の改正によって、女性が仕事を続けていく事に対する社会的な受け皿は、まだまだ不備な点は残しながらも、少しずつ進みつつあります。

私達が働く建築の分野においても、徐々に女性の姿が多く見受けられるようになりました。現在、県内の一級・二級の女性建築士の数は約80名。また、資格の取得を目指して建築の様々な分野で働いている女性も多数おります。

こうした状況の中で、昭和59年に発足した「建築を考える女性の会」を母体として、建築士会の女性会員を中心に、建築の様々な分野で働く女性たちに広く呼びかけ、平成7年1月、LAN(Ladies Architect Nagasaki)の会として発足いたしました。

【 目的 】

本会の目的は建築に関する知識とそれぞれの技術向上を計り、働く女性としての意識を高め、会員相互の情報交換と親睦交流を深めることと、異業種の方々の活発な触れ合いや協働作業などにより地域社会への貢献を目指すものです。

【 活動 】

上記の目的を達成するために、LANの会は次のような活動を行っています。

- 定例会（毎月）
- 見学会（話題の建物や新しい建物など）
- 研修会・勉強会（建築に関する事項の研修会や技術向上のための勉強会）
- 親睦・交流会（年に1～2回）
- 住宅無料相談会（女性のための住宅相談会）
- 行政協力（県・市の委託事業に対する協力）

これまでの活動から



IHコンロ体験



住宅無料相談会



街並み見学会



10周年研究発表用実測



「アマランス」市民講座担当



安心リフォーム事業の冊子作成



「建築士の集い」参加協力



住宅フェアに無料住宅相談会と「リフォームクイズ」で参加

会員紹介

一級建築士	6名
二級建築士	6名
宅地建物取引主任	2名
土地家屋調査士	1名
福祉住環境コーディネーター2級	4名
福祉住環境コーディネーター3級	4名
2級建築施工監理技師	1名
2級土木施工監理技師	1名
インテリアコーディネーター	1名
行政書士	1名
教員免許	1名

・・・etc

（メンバーは建築に携わる女性たちです）

【 入会条件 】

資格の有無に関係なく、現在建築に携わっている方、過去に携わっていた方、これから携わろうとしている方。

これらの女性の入会をお待ちしております。



クイズイベント問題検討会



クイズイベント景品準備会



例会（アマランスにて）



2003年全国大会（宮崎）参加

これまでの歩み

- 1994年 LANの会 発足準備
- 1995年 LANの会 発足
- 1996年 十善寺地区(斜面地)住民の住環境調査を行う
福祉サービス・法規・防災・交通・コミュニティーについて
学習会を開催
- 1997年 建築士会女性フォーラム 『斜面都市の光と影』の企画、運営に携わる
第40回建築士会全国大会 参加協力
- 1998年 全国女性建築士連絡協議会にてLANの会の活動発表
建築士の日に伊藤長崎市長へ『斜面住宅地の再生』を提案する
- 1999年 NBC 業務部より依頼を受け住宅展示場にて使用する『家づくりチェックリスト』の作成を行う
床暖房・シックハウス・コホラティブハウス等の勉強会を行う
- 2000年 九州 JR ホテルから依頼を受け宿泊モニターを行う
福祉住環境コーディネーター試験の勉強会を行う
- 2001年 建築士の日の事業として高齢者疑似体験と講演にスタッフとして参加
行政からの要請により『住宅フェア』『長崎ワンフェスティバル』等のイベントにスタッフとして参加
- 2002年 エネルギー(電気・ガス・ソーラー等)についての学習
全国女性建築士連絡協議会に『暖段家族』出展
- 2003年 10周年記念事業に向けての準備
K保育園の現況調査・建て替え計画案作成(10周年記念研究発表用)
- 2004年 10周年記念事業(講演会・研究発表)を行う
建築士会九州ブロック研究会で、『LANの会10年の歩み』を発表
- 2005年 グループホーム「おお空」見学会
- 2006年 アマリス「市民講座」を担当
長崎県安心リフォーム事業を受託し、「住宅フェア」でのクイズイベントの企画及び参加・無料相談会開催・リフォーム冊子の作成を行う
長崎県建築士会「建築士の集い」に参加協力



(事務局)長崎市かき道2-19-19 (有)マツカワ住建内
☎095-838-6610

(2007年6月改訂版)